

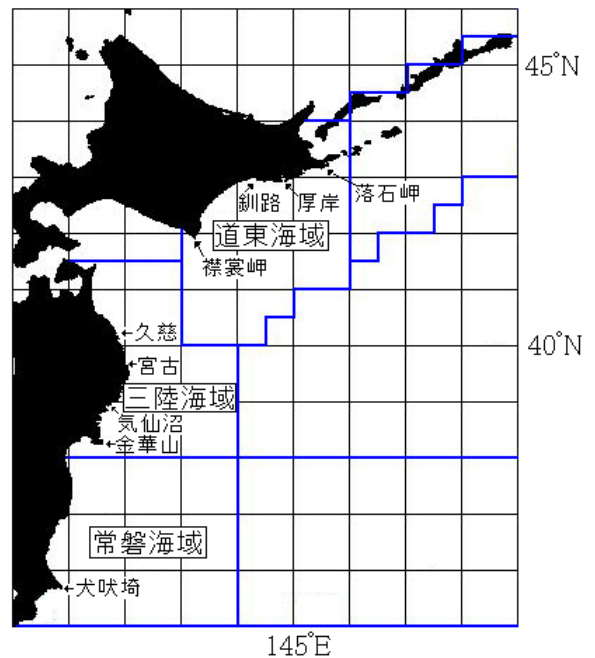
平成24年度 第2回 北西太平洋サンマ中短期漁況予報

－ 別表の水産関係機関が検討し社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 －

今後の見通し(2012年9月下旬～11月上旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域では、来遊量は徐々に増加し、9月下旬は中位水準となる。
- ・三陸海域では、10月上旬は一時的ではあるが来遊がある。10月下旬まで低位水準で推移するが、11月上旬は中位水準となる。



海域の名称

問い合わせ先

社団法人漁業情報サービスセンター 事業二課

担当：渡邊、松尾

電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881

当資料のホームページ掲載先URL

<http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/>

独立行政法人水産総合研究センター

当資料のホームページ掲載先URL

<http://abchan.job.affrc.go.jp/>

平成24年度 第2回 北西太平洋サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2012年9月下旬から11月上旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

来遊量は徐々に増加し、9月下旬は中位水準となる。10月上旬～中旬は中位水準であるが、10月中旬から徐々に減少を始め、10月下旬～11月上旬は低位水準となる。

(2) 漁場

9月下旬の主漁場は、落石～厚岸沖となる。10月上旬は、漁場が襟裳岬沖まで広がる。10月下旬になると落石沖の漁場が消滅し、10月下旬は厚岸～襟裳岬沖に、11月上旬は釧路～襟裳岬沖に漁場が残る。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

10月上旬は、一時的ではあるが来遊があり、来遊量はゆるやかに増加する。10月下旬までは低位水準であるが、11月上旬は中位水準となる。

(2) 漁場

10月上旬は、一時的に漁場が形成される可能性がある。10月下旬までは、漁場は三陸北部であるが、11月上旬になると漁場が三陸南部まで広がる。

2. 予測の概要

海 域		9月下旬	10月上旬	10月中旬	10月下旬	11月上旬
道東海域	来遊量					
	動向	中位増加	中位水準	中位減少	低位減少	低位減少
	漁 場	落石～厚岸沖	落石～襟裳岬沖	落石～襟裳岬沖	厚岸～襟裳岬沖	釧路～襟裳岬沖
三陸海域	来遊量					
	動向		一時的	低位増加	低位増加	中位増加
	漁 場		北部	北部	北部	北部～南部

3. 漁況の経過概要（9月上旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前年並みの低位水準であった。道東海域よりも北東側の花咲港東北東～東沖における来遊量の水準は、ほぼ前年並みであった。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、来遊量は徐々に増加している。

(2) 漁場

9月2日夜に落石沖に漁場が形成されたが、主漁場は引き続き道東海域よりも北東側で、花咲港東北東～東南東沖であった。

落石南東沖（15～17℃）では、9月2日夜に小型船と大型船が30隻程度操業し、小型船で10～20ト、大型船で最高50ト程度漁獲した。3日以降は、水温が上昇したため、落石沖の漁場は消滅した。道東海域よりも北東側の、花咲港東北東～東南東沖（10～19℃）では、連日多くの船が操業。漁場は、8月下旬よりも花咲港に近い場所となり、操業した日のうちに花咲港に入港できる船も多かった。

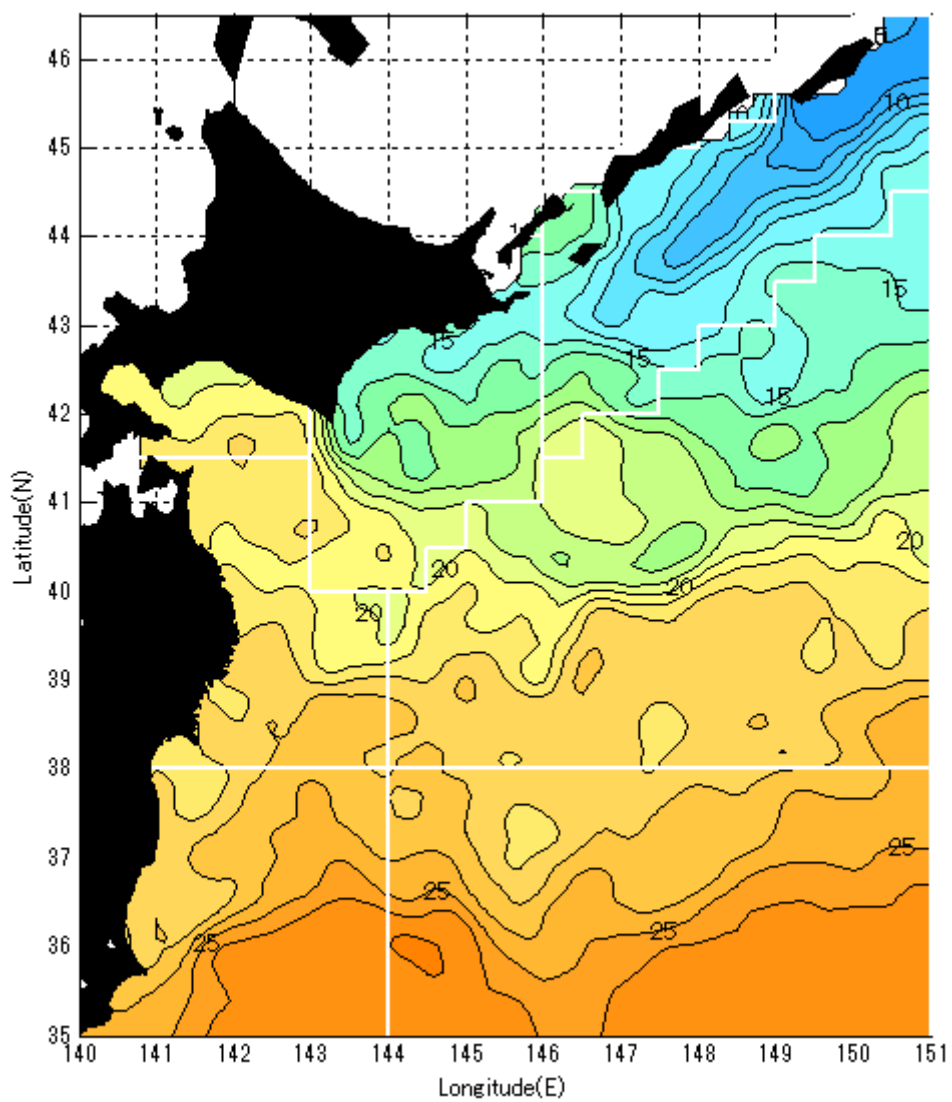
(3) 魚体

落石沖では、体長31～32cmモードの大型魚主体で、27cmモードの中型魚が混じった。道東海域よりも北東側の花咲港東北東～東南東沖では、前年よりも中型魚以下の混じり具合が多く、中型以下の魚が1～8割程度混ざっている場合が多かった。大型魚の体重は、160～170g台主体であった。

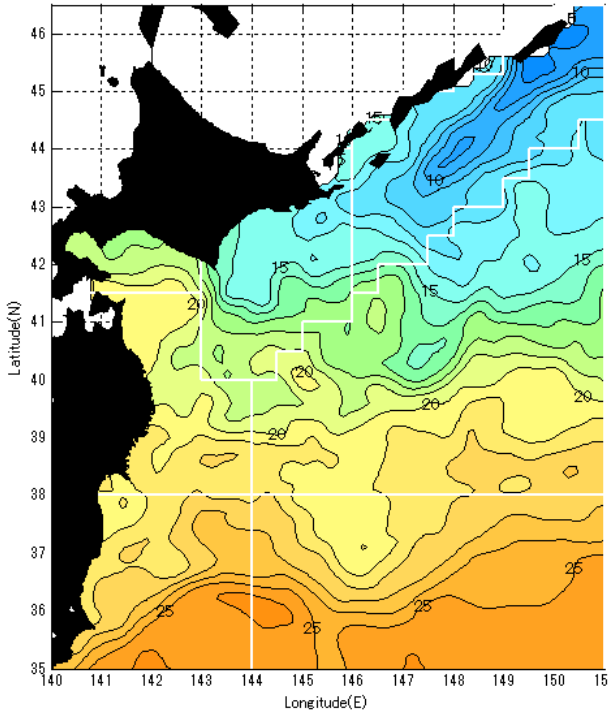
※常磐海域の予報については、第3回（9月28日発表予定）から行う。

4. 予測水温分布図

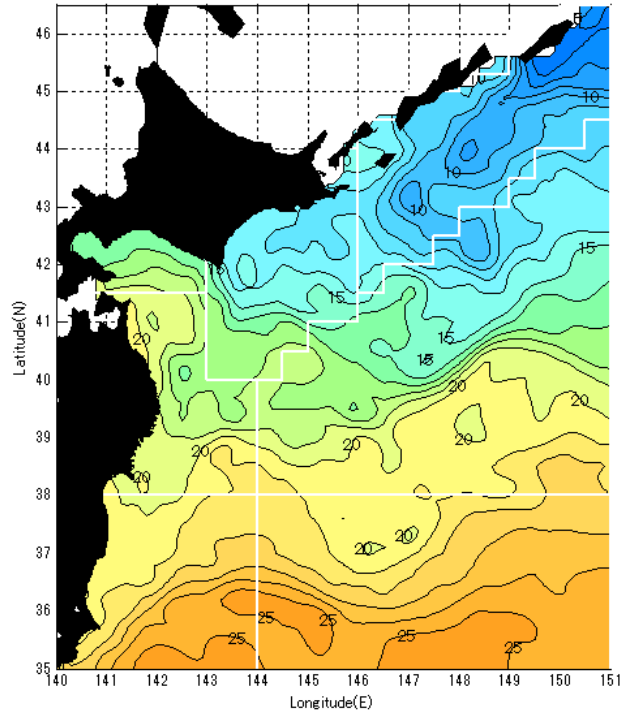
9月下旬予測表面水温分布図



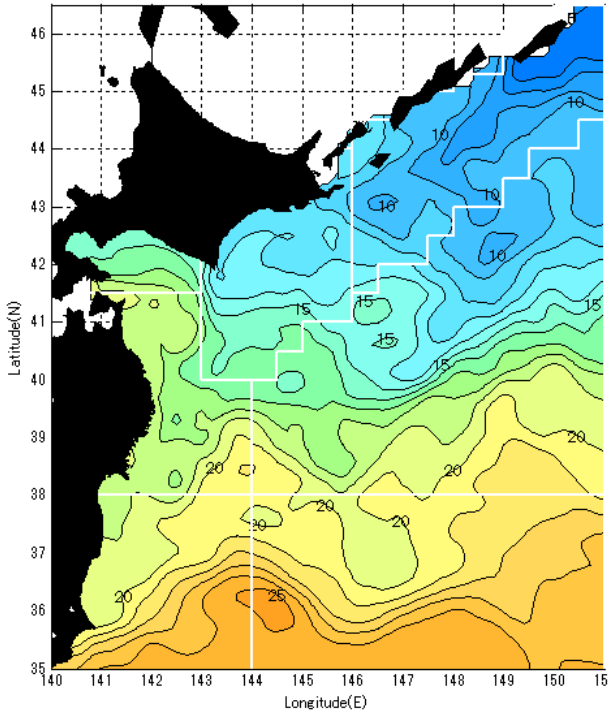
10月上旬予測表面水温分布図



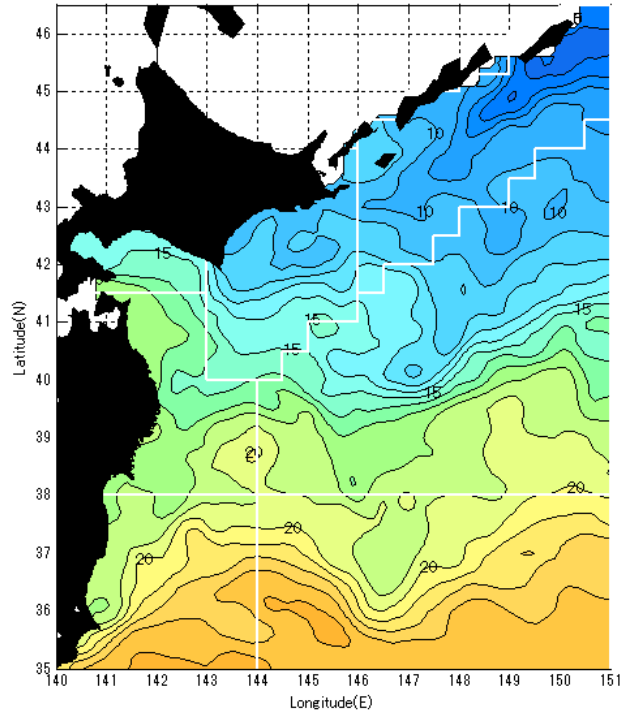
10月中旬予測表面水温分布図



10月下旬予測表面水温分布図



11月上旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産試験場</p>	<p>茨城県水産試験場</p> <p>千葉県水産総合研究センター</p> <p>独立行政法人 水産総合研究センター 東北区水産研究所</p> <p>(取りまとめ機関)</p> <p>社団法人 漁業情報サービスセンター</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------